

神埼警察署協議会開催結果の概要

令和7年8月25日

会 議	令和7年度 第1回 神埼警察署協議会		
開催日時	令和7年6月13日（金） 9：30～10：30		
開催場所	神埼警察署 会議室		
出席者	○ 協議会：会長以下4名 ○ 警察署：署長以下8名 計12名		
議 事 概 要			
1 開会			
2 会長挨拶			
この度、会長に選任されました松木と申します。よろしくお願いいたします。 委員の皆様には、ご多用の中、ご出席いただき、ありがとうございます。 また、神埼警察署の皆様には、地域の安全安心のため、昼夜の別なく警察活動を推進しておられることに対し、感謝申し上げます。 今回新たな委員を迎えての、第1回目の協議会です。委員の皆様には、日々の生活の中で感じていることや、地域住民の声を積極的に意見し、神埼警察署の活動がより良く導かれるよう、ご協力をお願いします。 最後になりましたが、皆様の、今後ますますのご健康とご活躍を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。			
3 署長挨拶			
委員の皆様には、本日、足下の悪いなかにも関わりなく、ご参集いただきまして誠にありがとうございます。 犯罪情勢は全国的に減少傾向にありましたが、コロナ以降やや増加傾向となり、当署でも昨年の刑事事件認知件数は207件と、一昨年と比較すると概ね1割増加しています。 実態として、昨年は自転車盗が著しく増加し、令和6年中の自転車盗認知件数は61件と、令和5年と比較して30件増加しています。このため発生抑止を目的とした防犯カメラ画像の解析、パトロール強化、キャンペーンの実施、検挙活動の強化に務め、本年は現在までに認知件数を6件と大きく減少させることが出来ました。 ニセ電話詐欺については、当署管内で7件発生し、昨年と比較して5件増加しています。 交通事故については全国的に減少傾向にあり、佐賀県でも同様に減少しているものの、人身事故の発生割合は全国に比べると高く、人口比率の人身事故発生数は全国ワースト4位となっています。 当署管内は、佐賀県内でも人口比率の人身事故発生件数が、吉野ヶ里町が			

ワースト1位、神崎市がワースト4位であり、更なる事故抑止方策が求められているところです。

よって、神埼警察署は、「自転車盗の発生抑止」「特殊詐欺の発生防止」「交通事故発生抑止」を3本の柱として活動していきます。

この警察署協議会は、平成11年から12年頃、全国の警察で不祥事が数多く発覚したことから、警察の在り方を協議するため、「警察刷新会議」が設置され、警察に対し「緊急提言」がなされました。

この提言内の「警察は、住民の意見を聞き、住民に支持される活動を行うべき」に基づき、「警察署協議会」が発足しました。

皆様方からは、神埼警察署に対するご意見、ご要望を承り、より良い警察活動を行なうため、今後とも様々な意見を寄せていただきますようお願い致します。

4 議事

(1) 業務報告

署長が、各課作成の配付資料に基づいた業務状況の報告を行った。

ア 警務課

警察相談受理・対応状況、警察官採用募集活動、新人警察官に対する教養、警察官の地域における情報発信等

イ 生活安全課

7月末現在の刑法犯認知・検挙件数、特殊詐欺の認知件数、犯罪抑止対策

ウ 地域課

地域課の体制（仁比山駐在所の日勤勤務化）、主な活動内容、事案受理状況、署長による駐在所巡視、受傷事故防止に向けた取組

エ 刑事課

管内の刑事業務総括、管内の傾向、SNS型投資・ロマンス詐欺・ニセ電話詐欺対策、暴力団情勢、選挙取締り、若手警察官の育成

オ 交通課

交通事故発生状況、業務推進、今後の対策

カ 警備課

災害対策、テロ対策の推進

5 質疑応答

委員： 先日、神崎市子供祭りでパトカーの展示をしてもらい、子供たちにも非常に好評だった。来月の千代田町ハンギー大会にも、毎年参加してもらっている。警察官には、住民とふれあう機会にも積極的に参加してもらいたい。

警察： 重要な情報発信の場でもあるため、積極的に参加していきたい。

委員： 車で走っているとき、後ろからパトカーが来ると緊張し、いつも以上に慎重になってしまう。警察の仕事の中で一番効果があるのは「警ら」だと思うので、警らの時間を多くしてほしい。

警察： パトカーによる警らは、交通違反、犯罪抑止のためにはとても有効な手段であるが、パトカー以外の警察と悟られない車両による犯罪検挙も重要な任務である。今後も防犯と検挙がともに有効に機能するよう、警ら活動を実施していく。

委員： 駐在所には夜間も勤務員が駐在していることで安心感があったが、仁比山駐在所に夜間の勤務員がいないと聞くと不安になる。

- 警察： より良い勤務態勢を作るため、警察官の勤務場所や体制を検討している。不安を訴える住民の方には、丁寧な説明を行っていきたい。
- 委員： 巡回連絡で回ってもらっているが、アパートなど出入りの激しいところでは、住人を把握出来ていないところがあるのではないか。住人同士も面識が無いため、意思疎通がしにくいと思う。
- 警察： 住民の繋がりが薄れてしまい、お互い意見がしにくくなっていることは想像に難くない。110番通報するほどでもないが、困った事があれば、警察相談等で話してみてもよい。
- 例えば「速度の速い車が多い」との相談から速度取締を実施したり、実態を把握することで、より有効な警察活動が実施できる場合もあるため、事件にならないような小さな意見でも聞かせてもらえるとありがたい。
- 委員： 警察相談については、相談者と受ける警察官との間に認識の違いがあり、被害がなくても詐欺電話の相談に関しては、警察官に来て欲しいという意見がある。
- 警察： 詐欺電話に関しては、被害が発生中または現在進行中で阻止できる場合はすぐに対応するが、未遂に終わる電話は件数があまりにも多いため、捜査情報として聴取するのが現状となっている。
- 委員： 防犯広報劇団「劇団かんた」は、よく作ってくれたと思っている。詐欺防止の寸劇は神埼警察署に依頼すれば、派遣してもらえるのか。
- 警察： 日時場所等を連絡してもらえば、調整して派遣したい。
- 委員： 停電のとき、交差点の信号機はどれくらい止まってしまうのか。
- 警察： 国道や幹線道路の信号機は、ほぼ自己復旧式の信号機が設置されており、停電時には内蔵された発電機が自動的に起動し、信号は復旧する。また、通行量の多い交差点には、外部から発電機を接続できる信号機が設置されている。

6 閉会

7 視察等

終了後、神埼警察署内施設の視察を実施